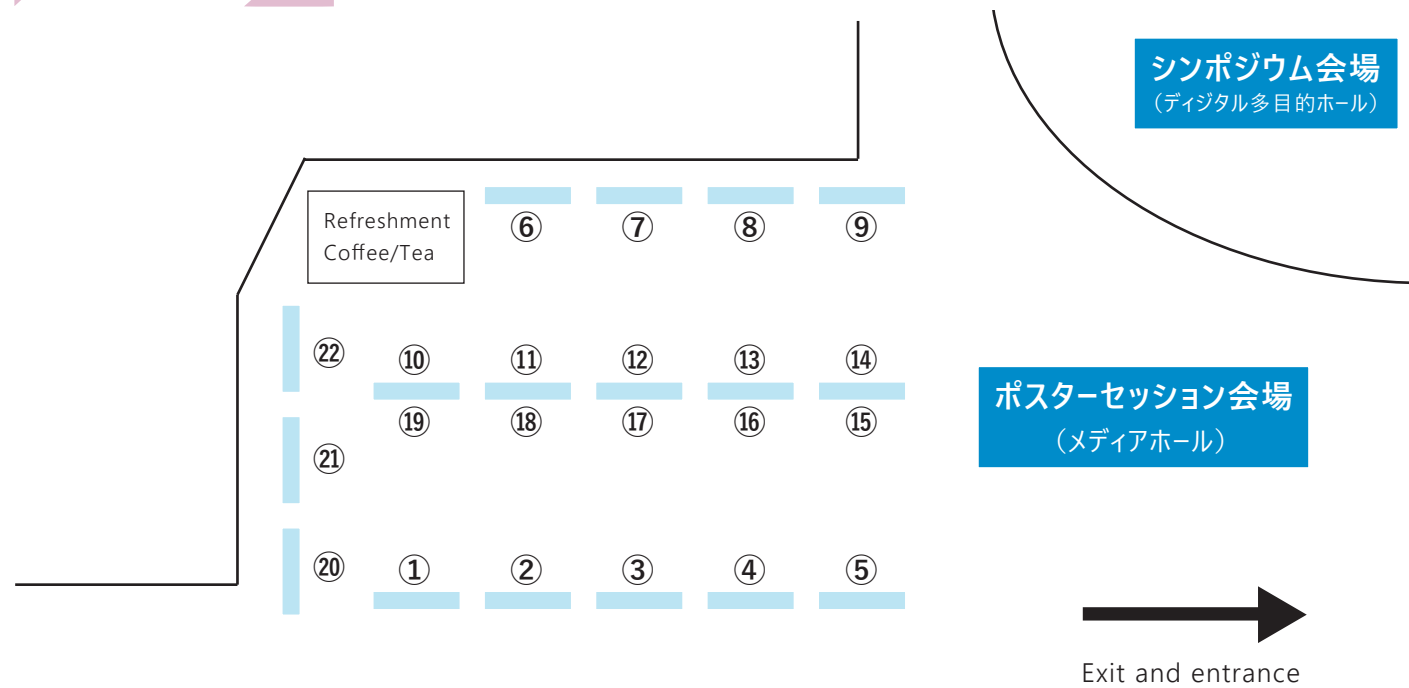


Guide Map



ポスター No.	タイトル	所属 / 氏名
①	九州工業大学学習教育センター（LTC）の取り組み	九州工業大学 学習教育センター / 宮浦崇, 林朗弘, 小林順, 坂本寛
②	The 'Preparing Future Faculty' Course at Hiroshima University : Experiences and Insights	広島大学 / Simona Zollet, Reiko Shimazu
③	ライティング指導の一端を担うチューターの役割～大学院生ライティングチューターの視点から～	国際基督教大学 / 深尾暁子
④	QLA の活用による授業改善	成蹊大学 高等教育開発支援センター / 勝野喜以子, 井上智夫, 大野正智, 鈴木史馬, 岩間好宣, 黒山幹太, 坂口悠, 須藤裕貴, 辰間菜々
⑤	横浜商科大学における SA 制度とその教育効果	横浜商科大学 / 田尻慎太郎, 西村悠, 細江哲志
⑥	多人数クラスの中で 1 対 1 のきめ細かいプログラミング教育を可能にする ICT システムの開発	情報理工学院 情報工学系 / 大上雅史
⑦	うそ発見器の設計製作とチーム対戦を加えた能動的な演習科目の新設	工学院 電気電子系 / 安岡康一
⑧	デザイン思考とハズオンワークを用いた機械系アクティブラーニング	工学院 機械系 / 八木透, 鈴森康一, 赤坂大樹, 遠藤玄
⑨	異分野協創エンジニアリングデザインプロジェクト	環境・社会理工学院 融合理工学系 / 因幡和晃, 齊藤滋規
⑩	創造性育成科目	学務部教務課 教育企画グループ
⑪	ものづくり	理工系教養科目
⑫	学生プロデュース科目, 教養先端科目	文系教養科目
⑬	金属工学実験第一 / 金属工学創成プロジェクト	材料系
⑭	都市・交通計画プロジェクト演習	土木・環境工学系
⑮	デザイン思考	経営工学コース
⑯	パッシブデザイン特論	建築学コース
⑰	コンセプト・デザインング	地球環境共創コース
⑱	IR 人材育成に向けて	情報活用 IR 室 / 小野寺理香, 田中要江, 加藤信也, 大石哲也, 森雅生
⑲	6U-HAPPIER, 6-University Human Assets Promotion Program for Innovative Education and Research	6U-HAPPIER/Akinori Nishihara, Yuji Kagohashi, David Stewart, Akira Yamada, Atsushi Takahashi, and Jun-ichi Takada
⑳	教育革新センターの概要と活動紹介	教育革新センター / 大浦弘樹, 田中岳, 高橋将宜
㉑	東京工業大学におけるオンライン教材（MOOC/SPOC）開発	教育革新センター オンライン教育開発室
㉒	東京工業大学教育賞 受賞者一覧	総務部人事課 労務室

ポスター セッション ガイド

テーマ

大学院生とともに創る学習経験

～ TA を超えて～

Creating Learning Experiences with Graduate Students:
Beyond TAs

教育革新 シンポジウム

2018



CITL 教育革新センター
Center for Innovative
Teaching and Learning



Tokyo Tech

日時

2019.1.30 Wed

14:00 - 17:50

場所

大岡山キャンパス
西 9 号館 2F

デジタル多目的ホール /
メディアホール

他大学の取組み

① 九州工業大学学習教育センター（LTC）の取組み

所属 / 氏名：九州工業大学 学習教育センター / 宮浦崇, 林朗弘, 小林順, 坂本寛

e-mail：miyaura@ltc.kyutech.ac.jp

概要：九州工業大学学習教育センター（LTC）は、学内の教育に関する各種支援をおこなっています。ものづくりを通じたデザイン教育施設（工房）の運用も行っています。本学の大学院生の教育支援活動への関与等についてご紹介します。

② The ‘Preparing Future Faculty’ Course at Hiroshima University: Experiences and Insights

所属 / 氏名：広島大学 / Simona Zollet, Reiko Shimazu

e-mail：shimazurk@hiroshima-u.ac.jp

概要：This poster presentation describes the process of attending the ‘Preparing Future Faculty’ (PFF) Course at Hiroshima University, a course aimed at enhancing graduate students’ teaching skills in preparation for their future academic career. The poster summarizes the course’s major learning outcomes in relation to the overall teaching goals set at the beginning of the course itself. It also outlines the components and practices that contributed most effectively towards the learning outcomes. Finally, it underlines the points to re-evaluate and improve upon in order to increase the effectiveness of the course.

③ ライティング指導の一端を担うチューターの役割～大学院生ライティングチューターの視点から～

所属 / 氏名：国際基督教大学 / 深尾暁子

e-mail：fukao@icu.ac.jp

概要：本発表は、国際基督教大学でライティングサポートに携わる大学院生チューターが、ピア・サポートと自身の役割についてどう考えるかを明らかにした研究である。チューターの認識は、学部教育としてのライティング指導とその効果の検証に示唆を与えるものである。

④ QLA の活用による授業改善

所属 / 氏名：成蹊大学 高等教育開発支援センター / 勝野喜以子, 井上智夫, 大野正智, 鈴木史馬, 岩間好宣, 黒山幹太, 坂口悠, 須藤裕貴, 辰間菜々

e-mail：kiiko@ejs.seikei.ac.jp

概要：成蹊大学では、QLA（成蹊大学公認学習補助員）を活用することで“学生の考える力を育てる授業”への改善に取り組んでいる。今回は、大人数講義型で行われていたマクロ経済学入門（130 人 ×4 クラス）での授業改善の取り組みを報告する。

⑤ 横浜商科大学における SA 制度とその教育効果

所属 / 氏名：横浜商科大学 / 田尻慎太郎, 西村悠, 細江哲志

e-mail：tajiri@shodai.ac.jp

概要：共通内容で実施する横浜商科大学の基礎演習科目では、各クラス 2 名の上級生 SA が配置されている。本ポスターでは受講生の SA 評価アンケートのクラス別の結果と授業評価アンケートや SA 希望者数の差違を分析する。

情報活用 IR 室・HAPPIER の取組み

⑬ IR 人材育成に向けて

所属 / 氏名：情報活用 IR 室 / 小野寺理香, 田中要江, 加藤信也, 大石哲也, 森雅生

e-mail：office@irds.titech.ac.jp

概要：本ポスターでは、東京工業大学情報活用 IR 室における IR 人材育成に向けて行う報告作成の事例として「T2R2（東京工業大学リサーチリポジトリ）のアクセスログ分析」と「国内外の大学における入学検定料分析」について紹介する。

⑭ 6U-HAPPIER, 6-University Human Assets Promotion Program for Innovative Education and Research

所属 / 氏名：6U-HAPPIER/Akinori Nishihara, Yuji Kagohashi, David Stewart, Akira Yamada, Atsushi Takahashi, and Jun-ichi Takada

e-mail：happier@nh.cradle.titech.ac.jp

概要：Concept, Mission, and Activities of 6U-HAPPIER are introduced. Two main activities are faculty exchange and academic career enhancement. The latter is further divided into innovative teaching workshops and management workshops.

⑳ 東工大教育賞受賞者一覧

所属 / 氏名：総務部人事課 労務室

概要：東工大教育賞とは、「東京工業大学における教員の教育方法及び教育技術等の向上を図り、より優れた教育を推進するため、教育に関する事項について優れた業績を挙げたと認められる教員を表彰すること」です。今回この東工大教育賞を受賞された方をご紹介します。

アクティブラーニングに関する取組み

⑧ デザイン思考とハンズオンワークを用いた機械系アクティブラーニング

所属 / 氏名：工学院 機械系 / 八木透, 鈴森康一, 赤坂大樹, 遠藤玄

e-mail：yagi.t.ab@m.titech.ac.jp

概要：本授業を通じて学生は製品開発の流れについて学ぶだけでなく、自ら学ぶ力を身につけて独創力を伸ばし、ものづくりを通じて知識を社会へ貢献することで、科学技術と人々の幸福の繋がりを五感を通じて体験する。

⑨ 異分野協創エンジニアリングデザインプロジェクト

所属 / 氏名：環境・社会理工学院 融合理工学系 / 因幡和晃, 齊藤滋規

e-mail：inaba.k.ag@m.titech.ac.jp

概要：ESD コースで開講している選択必修の PBL 科目では、企業からお題をいただき、半年間、本学学生、藝大・美大生、社会人が、デザイン思考をベースとして各 5、6 名の異分野チームで協創してユーザー体験をデザインし提案した価値を検証する方法を学んでいます。

創造性育成科目に関する取組み

⑩ 創造性育成科目

所属 / 氏名：学務部教務課 教育企画グループ

e-mail：kyo.kyo@jim.titech.ac.jp

概要：創造性育成科目では、グループワークやディスカッションを通してチームワークやコミュニケーション力を高めるとともに、プレゼンテーションやコンテスト形式の発表会などを通して、積極性や主体性や課題解決力を身に付けていきます。平成 30 年度は創造性育成科目として、70 科目が登録されています。

代表して以下 7 科目の活動報告ポスターを紹介します。

⑪ ものづくり（理工系教養科目）

⑫ 学生プロデュース科目、教養先端科目（文系教養科目）

⑬ 金属工学実験第一 / 金属工学創成プロジェクト（材料系）

⑭ 都市・交通計画プロジェクト演習（土木・環境工学系）

⑮ デザイン思考（経営工学コース）

⑯ パッシブデザイン特論（建築学コース）

⑰ コンセプト・デザインング（地球環境共創コース）

CITL・OEDO の取組み

⑳ 教育革新センターの概要と活動紹介

所属 / 氏名：教育革新センター / 大浦弘樹, 田中岳, 高橋将宜

e-mail：houra@citl.titech.ac.jp

概要：本ポスターでは、教育革新センター（CITL）の概要と 2017 年度下半期から 2018 年度上半期の主な活動について紹介します。

㉑ 東京工業大学におけるオンライン教材（MOOC / SPOC）開発

所属 / 氏名：教育革新センター オンライン教育開発室

e-mail：oedo@citl.titech.ac.jp

概要：東京工業大学では 2014 年 12 月にオンライン教育開発室を設置し、MOOC（大規模公開オンライン講座）を開発し世界に向けて発信しています。また学内でも教材の一部として活用しています。本ポスターでは、教職員と学生との協働で進めているオンライン教材開発について紹介します。